

活動分野	緑のおもしろ講座		
タイトル	強者どもが夢の跡～里山と戦国の城を散策		
実施日時	平成29年11月12日(日) 10時～14時		
実施場所	酒々井町 本佐倉城址周辺		
受講者	15名	FIC会員他スタッフ	8名

活動の内容

今回の講師は井形が担当。風もなく雲一つない青空の下、京成酒々井駅を出発。旧成田街道を右折すると間もなく築山。丘の上からは筑波山がくっきり。明治天皇が下総種畜場視察の際ここで休憩されたという石碑あり。コナラ、クヌギ、シラカシなどドングリの違いを説明。

成田街道を緩やかに上ると麻賀多神社。境内にはアカガシ、スタジイ、ケヤキなどの大木が見られ、皆さんドングリ探しに夢中。特に数本のケヤキの巨木は風格を感じさせる。

孝行息子の伝説がある酒の井で一休み。急な肥前坂を下ると里田に出る。ここからは谷津田の周囲の道で、台地下の斜面には上岩橋貝層もあり、のんびり散策。カラスウリの紅い実やテングス病の笹が目立つ。わら帽子を被った落花生干し、刈取り後の二番穂など観察しながら、普段見ることのない秋の里山を満喫。

ホテルの里を過ぎ、事前申込した根古谷の館で昼食。本佐倉城の案内看板の前で千葉氏と本佐倉城の歴史等の説明、田を横切って右手に回り込み、本佐倉城址東山馬場・城山・奥の山・東山虎口展望台を経てセッテイ下では急激に拡大しつつあるキンメイモウソウの竹林を観察、勝胤寺で千葉氏一族の供養塔を見学し、大佐倉駅にて解散。

築山から筑波山を望む



麻賀多神社の老ケヤキ



二番穂が目立つ谷津田



落花生干し



根古谷の館前にて



本佐倉城址

